

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

ドナー調整開始後に移植を断念した症例の後方視的解析

[研究責任者]

江南厚生病院 血液・腫瘍内科 沼田将弥

[研究の概要]

移植適応患者において移植を断念する症例の予後は極めて悪いにもかかわらず、ドナーの調整期間に様々な要因で移植を断念せざるを得ない症例を経験します。しかし、移植に至らない可能性を事前に予見することは困難です。近年、臍帯血移植や HLA 半合致血縁移植などドナーの調整に要する時間の比較的短い移植方法が普及しつつあり、移植に至らない原因やその発生時期、発生の頻度やリスクについて検証を行うことで、今後のドナーソースの選択に役立てることを目的としました。

●対象となる患者さん

2014 年から 2022 年までの間に当院で同種造血幹細胞移植を希望され、HLA 検査を実施したことがある方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患、HLA検査時の病期、ドナー、治療経過、合併症 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 血液・腫瘍内科 沼田将弥

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337